

鳥獣害対策を実施する 農家を支援します！

農水商工課農林係 ☎ 25 1231

4月1日(木)より、市では農業者などを対象に、鳥獣害防止に必要な電気柵・防護柵・防護網の購入費補助の受け付けを開始します。

対象者

市内に住所を有するかたで、所有または耕作する市内の農地(家庭菜園を含む)に電気柵・防護柵・防護網(以下、「防護柵用資材」といふ)を設置し、鳥獣被害を防止するかた

補助金および補助対象経費

補助金は3万円を上限として、防護柵用資材の購入額の2分の1を支給します。補助金の対象となるのは、防護柵用資材の購入にかかる経費のみで、設置にかかる工事費などは含まれません(資材代のみで、工賃、手数料、運送料は含まれません)。

申込方法

農水商工課農林係または、各連絡所にある交付申請書に必要事項を記入の上、位置図・収支予算書・防護柵用資材費の見積書(資材代のみ)の写しを添付して農水商工課農林係または、各連絡所に提出してください。

注意事項

- 防護柵資材を購入する前に、鳥羽市鳥獣害対策事業補助金交付申請書を提出してください。
- 位置図・収支予算書・防護柵用資材費の見積書に不備がある場合は、受け付けできません。
- 申請書を受け付けた後であっても申請内容に虚偽があった場合は、直ちに取消しします。
- すでに鳥獣被害が発生しており、緊急対応が必要な場合は、量販店のホームページなどを参考に資材費見込額を記載した実施設計書を見積書の写しとして使用することができます。
- 補助金の交付は、交付対象者1人につき、同年度1回限りです。
- 交付決定までには一定の期間が必要となります。予算に限りがありますので、補助金の申し込みを検討されているかたは、防護柵用資材を購入する前に連絡してください。

●防護柵の仕様や設置のポイント、維持管理について紹介します

	ワイヤーメッシュ柵	金網柵
線径	5mm以上	2mm以上
目合	共通 100 mm× 100 mm以内	
高さ	2m以上 忍び返しがあるとさらに良い	
下部補強	直管パイプ イノシシ 直径 22 mm シカ 直径 19 mm 金網折り返し	

シカ用の防護柵のポイント

シカは2m以上の防護柵を設置しないと飛び越えられる可能性があります。

2m以上かつ忍び返しがある防護柵を設置すると飛び越えられるリスクが下がります。



下部補強の例

防護柵の設置ポイント



柵の外側に管理スペースを設けることで、動物が柵に近づいた際に隠れる場所がなくなり、破壊活動に集中させないようにします。



斜面や段差がある場所での防護柵の設置には注意が必要です。図のように柵の高さが2mあっても斜面の高さが1mあると、飛び越えられるリスクが高くなります。



山林内、林縁部など倒木のおそれがあるところは避け、倒木があった場合はすぐに撤去し、補修します。



人目につかない場所は動物が柵を破壊するリスクが高くなるため、強固な資材にします。



排水溝なども侵入口となるので隙間を開けず、ふさいでおきます。また、ふさいだ後は大雨などに注意が必要です。



イノシシは、地上から20cm程度の隙間であればぐり抜けが可能であり、70kg程度の障害物を鼻で持ち上げることができるため、強固な資材にします。

防護柵の維持管理法



修繕前



修繕後

ポイント

線径1.6mmの針金でワイヤーメッシュの鉄線が上下左右のどの方向にも押し広げられないようにたすき掛け状に結束します。一部のみの結束では壊されてしまうおそれがあります。

メリット

針金、ニッパー、ハッカーのみで補修可能であり、材料費が安く、持ち運びしやすいです。

留意点

穴が大きくなっているところには不向きです。



ポイント

ワイヤーメッシュの下部に農業用直管パイプ(22mm)を設置し、そのパイプに直径1.6mmの針金を用いて約30cm間隔で結束します。

メリット

柵下部の強度を上げられ、比較的lowコストで長期的な効果が期待できます。

留意点

- ・溶接部が壊れた場合は別途で修理する必要があります。
- ・ワイヤーメッシュのみ破壊されることがあります。
- ・地面の凹凸やカーブが多いところでは柵とパイプの間に隙間ができてしまうので、追加の対策が必要となります。